

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～  
(Ref No : 18-040)

1 フィジーの首相が、12年ぶりにツバルで行われる太平洋諸島フォーラム (PIF) に参加へ (フィジーとオーストラリアの関係が改善されたことが要因であると南太平洋大学研究者は分析)

[原文](#)

(5 February 2019, ABC News)

2 香港とマカオからパラオへの航空便 (Palau Asia Pacific Air : Global Development Group (中国人経営者) 傘下の航空会社) が再開 (1月31日に147名の乗客を乗せた第一便がパラオに到着。今後は、香港からパラオへ週3便、マカオからパラオへ2週に3便の就航となる予定)

[原文](#)

(5 February 2019, Island Times)

※以下のIsland Timesは、時間帯によってアクセスできない場合がございます。  
その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

3 アメリカインド太平洋軍 (US INDOPACOM) 関係者が、2020年にパラオで開催される Our Ocean 2020 の会議予定地を視察し、安全性評価を実施

[原文](#)

(5 February 2019, Island Times)

4 「台湾の航空会社 (China Airlines) が日本政府に申請していた、台湾発日本経由パラオ行きの航空便が許可された」ことを、パラオ大統領が公表 (China Airlines からの正式な発表は現時点では無い)

[原文](#)

(5 February 2019, Island Times)

5 【報告書】中国の海洋調査は同国海軍力構築の口実であると中国の影響力拡大に警鐘 (ミクロネシア連邦の政府職員は、中国の外交官及び科学者と中国の海洋調査船に集まり、両国間の外交関係30周年を祝福。同海洋調査船がパラオやインドネシアのEEZを含むフィリピン海の海洋調査を実施する等、多くの中国調査船が西太平洋で海洋調査を実施している)

[原文](#)

(5 February 2019, PNG Today)

[報告書](#)

6 本年 6 月に予定されているパプアニューギニアのブーゲンビル自治政府の独立に関する住民投票が 10 月に延期される見通し

[原文](#)

(8 February 2019, Radio NZ)

7 「ソロモン諸島が、国政選挙の後に台湾との断交を検討するとの報道は誤った解釈である」とソロモン諸島与党（民主同盟）党首が語る（“review”とあるのは断交を意味するものではないとしつつ、中国へ門戸を開くことも否定せず）

[原文](#)

(6 February 2019, Radio NZ)

【パラオの国家海洋保護法施行延期関連】

8 長年パラオで事業を行っている漁業企業が、同国の国家海洋保護法の 2020 年からの施行を延期するようにパラオ上院の委員会に申入れを実施

[原文](#)

(5 February 2019, Island Times)

9 パラオ大統領は、2020 年からの国家海洋保護法施行延期に関する上院の議案に関し、拒否を表明

[原文](#)

(5 February 2019, Island Times)